

「新約聖書の中の聖霊様」

使徒の働き 2章16～18節

2015.05.10 Alex Tan

1

概観

旧約の時代が過ぎ、マラキのあと400年間、イスラエルの信仰が墮落し、儀式のみの信仰となった。イエス様が誕生し、新約の時代で聖霊様がどう働かれるのか、一緒に学んでいきたい。

アウトライン

1. イエス様の生活の中の聖霊様
2. 使徒の働きの中の聖霊様
3. 初代教会の中の聖霊様
4. 21世紀の信徒の中の聖霊様

2

1. イエス様の生活の中の聖霊様

- 1) イエス様の誕生 ルカ 1:35
- 2) イエス様の洗礼 ルカ 3:21-22
レビ 5:7(平和、貧しさ、羊の代わり)
- 3) イエス様の誘惑 ルカ 4:1-2
- 4) イエス様の預言の成就 ルカ 4:18, 21
イザヤ 61:1 = ①貧しい人に福音を伝える
②捕らわれ人を解放する
③盲人の目を開く
④しいたげられている人を自由にする

3

2. 使徒の働きの中の聖霊様

- 1) ペンテコステ 使徒 2:2-4
風: 聖霊のシンボル。響き: 力強さ。
炎: 体が神殿として受け入れられた印。
祭壇→幕屋(レビ9:24)→神殿(Ⅱ歴代7:1)
火が全焼のいけにえを焼き尽くした。
- 2) コルネリオのバプテスマ 使徒 10:44-46
異邦人にも聖霊が下った。
- 3) パウロのヨーロッパ宣教 使徒 16:6-9
聖霊様が詳しくパウロを導かれた。

4

3. 初代教会の中の聖霊様

- 1) ローマとガラテヤは御霊による歩みを強調。
御霊による新しい命⇄律法による救い。
神の子、相続人(ローマ 8:15-16、ガラ 4:6-7)
- 2) 御霊の実を結ぶ ガラテヤ 5:22-23
愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制。実>律法。
- 3) 御霊の賜物を使う Iコリント 12:11-12
聖霊様が御心のままに、各々に分け与える。

5

4. 21世紀の信徒の中の聖霊様

Ⅱコリント13:13

「主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の**交わり**が、あなたがたすべてとともにありますように」

交わり: GK=コイノニア

- ①親交: 仲間、分け合う ⇒ 祈る
- ②共同: 協力、パートナー ⇒ 寄り頼む
- ③親密: 精通、熟知 ⇒ 御心を知る

霊で満たされる>頭で理解する。

6